

<津沢地区>
地区住民向け防災講座



小矢部市防災士連絡協議会
津沢地区自主防災会

「本日のテーマ」

「**狂暴台風・豪雨被害**
から身を守る！」



講師：三輪 良憲 防災士

防災士認証登録制度

阪神淡路大震災の後に「防災士制度」が
確立された。(日本防災士機構が認定) 2021.12月末現在

- ・ 全国 219,193 名
- ・ 富山県 1,869 名
- ・ 小矢部市 86 名
- ・ **津沢地区 6 名**

(小矢部川 右岸 3名、左岸 3名)

災害では**自力で助かる**のが第一！

70+20+10 の法則



小矢部川が氾濫したら！



津沢大堰の上流で決壊すると

三角形のプール状態となる

近年の狂暴台風から命を守る

「5原則」



1. 情報は待たずに取りに行く

最近では台風が近づくとTV・ラジオではたくさんの情報が流れるがその情報は全て自分や地域に必要な情報でない事が多い。

マスメディアの情報は全体的に一般論が多く、自分や家族の安全の為に**本当に必要な情報は自分で取りに行く**事が必要となる。

近年の狂暴台風から命を守る

「5原則」



2. 「我が家の防災マップ」を作る

市町村が作成したハザードマップを参考にして各家庭が「我が家の防災マップ」を作る事が大切なのです。

一番知りたい**我が家の避難経路や危険個所**を明記したものはどこにも存在しない。

近年の狂暴台風から命を守る

「5原則」



3. わが家の「避難スイッチ」を作る

「避難スイッチ」とは、避難の判断基準のことであり、**その家独自の基準**を決めておくことが大切。

「マイ 避難先」決めておく事！

近年の狂暴台風から命を守る

「5原則」



4. 水の流れを読むこと 平常時の「雨の日散歩」を実施

家族全員で「雨の日散歩」から戻ったら家族で防災会議を開き“**非常持出し袋**”“**防災品備蓄**”をどうすべきか話し合い、その時にわが家の**避難スイッチ**をどうするか決めておく事が大切。

近年の狂暴台風から命を守る

「5原則」

防災



5. 台風は 「タイムライン」で迎え撃つ

「タイムライン」とは「**事前防災行動計画**」のことであり、我々自身も気象予報についてかなり正確な台風の進路予測がTV情報等で予測できるようになってきたから事前に対応する為の**計画を立てる事が必要**である。

マイタイムラインの作成 (例)

(各家庭でやるべき事)

72H前
(3日前)

- 用事は前倒しで早めに済ませておく
- 近所(隣人)と排水溝、側溝の掃除をすませる
- 水、食料、電池等々の点検し補給しておく

48H前
(2日前)

- 飛ばされそうな物は固定するか屋内に収納する
- 窓ガラス等の飛散防止対策等強風対策を行う
- 浸水危険区域では土嚢、水嚢を準備をする

24H前
(1日前)

- 断水等に備え浴槽に飲料水を貯水しておく
- 非常持出し袋、防災用品を手元に準備しておく
- 避難勧告発令の危険区域では避難を完了する

0H
(当日)

- 台風情報、防災情報等の収集し注意する
- 雨戸やカーテンを閉め窓から離れる
- 安全な場所で家族一緒に過ごす

台風通過後にはどうする！

(アフター・ディザスター)

- 1) 隣人に声掛けて安全確認するなど**近所で助け合う**
- 2) 自宅の**インフラ状況**をまず確認する
- 3) 吹き返し風に注意し自宅の**被害を確認**し写真を撮る
- 4) 被害カ所あればブルーシート等で**応急処置**を講じる
- 5) 高所作業はヘルメット・安全帯付け**一人作業**はしない
- 6) 避難所に避難したら、**安全確認**できる迄**帰宅**しない

正常性バイアスとは



「自分が今危険な状態に置かれている事を認知したくない！」

目前に危険が迫っていても、その危険を無視したり過少評価したりすることで心的バランスを保とうとする心理的傾向が「正常性バイアス」なのです。

11

「公助」の限界について

「防災対策を今後も維持向上してゆく為には行政を主とした取り組みではなく、国民全体の共通理解のもと、住民主体の防災対策に転換してゆく必要がある」



12

避難行動要支援者一覧

(2021年10月1日現在)

地区名	避難行動要支援者数	同意者数	地区名	避難行動要支援者数	同意者数
石動1区(西部)	67	29	子 楯	47	13
石動2区(中部)	30	13	宮 島	28	12
石動3区(東部)	54	15	北蟹谷	71	29
石動4区(北部)	40	16	若 林	48	18
石動5区(五支部)	61	33	津 沢	120	57
南 谷	43	23	水 島	67	27
壺 生	143	49	蔵 波	61	18
松 沢	84	32	東蟹谷	58	29
正 得	53	18	合 計	1,140	464
荒 川	65	33	(18地区)		

津沢地区と小矢部川の関係

<津沢主地区海拔高>



津沢小学校	43.3m
津沢中学校	47.6m
となみ野高校	47.2m
コミュニティ	45.6m
JA南部支店	44.0m
津沢消防署	44.8m
津沢駐在所	46.1m
上町会館	44.6m
清水公民館	46.8m
鶴島公民館	46.3m
川原集会所	41.1m
中央集会所	44.1m
日幡社務所	52.5m
南部集会所	48.8m

「非常持ち出し袋」準備してますか？

最小限で備えたいアイテムは何か

<食品関連>

水・米・乾麺・カップ麺・缶詰・チョコレート・乾パン・レトルト食品・水確保容器



<生活関連>

救急関連・生理用品・ポリ袋・ラップ・テッシュ・手袋・万能ナイフ・ラジオ・懐中電灯ランプ・ライター・トイレ・カイロ・シート・笛

保管場所はどこがいいのか？

玄関・寝室・物置・納屋・車庫

互近所ネットワークを持つ

日頃より挨拶を交わし身近な防災ネットワークを大切にしておくことが一番大事

正常なときにこそ家族で防災会議を開催！

万が一の場合



- ・連絡方法はどうするのか。
- ・集合場所はどこにするのか。
- ・安否確認したら自治会長に報告しよう。

<避難の三原則>

- (1) 想定にとらわれるな！
- (2) 最善を尽くせ！
- (3) 率先避難者たれ！

本日の一番大切な言葉です

以上で
防災講座を終わります



津沢地区自主防災会